

無所属連合公認・現役農家

高橋ひであき

高橋ひであきの理念

国家安全保障の確立・人口増大・経済振興を行い、何世代にも渡り持続し、繁栄する循環の起点を創出するために、以下の点に注力する。
●全産業の、国内回帰と自給率の向上。
●全ての経済活動の上に「自然との調和を。
●小規模事業者(特に農林水産業)の振興。
●自然循環に基づく文化、伝統を礎とした村の再興。

高橋ひであきプロフィール

1982年生まれ(42歳)、千葉県松戸市出身 早稲田大学高等学院卒業

ITベンチャー企業の代表などを経て、2013年に兵庫県丹波市へ移住。自然農法による農園を開設し、黒豆や麦などの栽培を通じて国内の食料自給率向上を目指す。

2023年7月「^{ていりつどう}鼎立の党」を設立し立法に自然の声を反映するべく政治活動を開始。

自然の声を国会に。

政策 1 農業

基幹作物の自給率を向上し、持続可能性のある食料安全保障を確立

- ・備蓄米による市場介入をやめ、米価を不当に下げない政策ではなく、消費者の所得を増やす物価高対策に転換することで、消費者、生産者双方の手取りが増える施策を講じる
・本当の有事の際にのみ利用できるよう、備蓄米の制度をもう一度見直す
・供給を海外産のお米に頼るMA米(無関税米)の食用枠の拡大をさせず、国内のお米の生産を増進する
・お米の備蓄を現状の100万トン(1.5ヶ月分)から660万トン(10ヶ月分)へ拡充する
・基幹作物の作付け面積、10aあたり30,000円の食料安全保障基礎支払い
・実質コストにより算出する、再生産可能な価格を目標価格として設定し、市場価格が下回る場合は、差額を補填
・農地面積の4割を占める中山間地域に対して、現行の直接支払いを大幅に拡充
・食料品における10兆円を超える貿易赤字を是正するため、輸入を減らし、国内自給率を向上する

政策 2 林業・エネルギー政策

山を壊させない!自然と共にある経済発展を

- ・山林を切り開いて行う、大規模再生可能エネルギー事業の導入に関する抜本的見直しを行う
・第7次エネルギー基本計画にある保安林にて、発電事業開発のための解除をしやすくする文言を削除
・環境アセスメントの結果公表期間の延長
・自伐型林業や保持林業などの環境配慮型林業の推進
・生態系保全のための強度の間伐や、多様な樹種の植林による混交林化を公共事業として促進する

政策 3 経済政策

積極的な財政出動で、小規模事業者を支援し、増やす

- ・GDPに対するマネーストックの割合(マーシャルのk)の改善を目指すため、中小規模事業者への支援、振興策、または負担を軽減する施策を取ることで、対象の事業者数を増やす
・消費税の減税、もしくは輸出還付金と同様の仕組みを、輸出企業だけに限定せず、全ての消費税納税企業に対して適用することで、事業者の負担を軽減する
・特に中山間地域や地方で第一次産業に従事している事業者に対し、個人、法人、規模問わず、事業継続を可能とする支援、振興策を講じる

政策 4 憲法

絶対に戦争に巻き込まれない国へ

- ・現在の自民党の憲法改正案には、緊急性が乏しく、現時点での憲法改正は不利益が大きいため、行うべきではない
・有事の際の内閣の権限の強化は、健全な国会での議論や国民の意思を無視した決定が行われる可能性があり、危険
・自衛隊は合憲であり、違憲であるという一部の意見を排除する為だけに憲法を改正する必要はない
・国防の観点から、地震などの自然災害や、専守防衛を基本とした準備は、現状の憲法下で十分に可能であり、改正の必要はない

高橋ひであき 公式ホームページ



高橋ひであきYouTube 自然栽培チャンネル



無所属連合

2枚目の投票用紙の全国比例は無所属連合比例候補者名か「無所属連合」

とお書きください。

候補者氏名 高橋ひであき